

病虫害発生予察指導情報

(果樹全般・果樹カメムシ類 No.13)

令和8年8月24日
鳥取県病虫害防除所

表1-1 予察灯におけるチャバネアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町**		湯梨浜町***		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
4月計	1	1.1	19	9.5	5	2.9
5月計	359	134.0	422	301.3	658	262.6
6月計	523	550.5	600	1369.5	244	334.4
7月計	382	2599.6	1704	2944.6	374	908.1
8・上	234	221.1	1187	1764.3	436	247.7
・中	726	364.1	1864	778.0	466	568.7
・下		495.2		862.3		1401.0
9・上		363.0		835.3		282.2
・中		290.2		602.8		247.7
・下		109.3		184.3		108.1

* 平年：八頭町 R3～R7、湯梨浜町 R5～R7、北栄町 H28～R7

** 八頭町はR3年度から調査地点を変更。

*** 湯梨浜町はR5年度から調査地点を変更。

表1-2 予察灯におけるクサギカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町**		湯梨浜町***		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
4月計	0	0.0	5	0.5	0	0.0
5月計	2	3.0	51	4.7	10	3.3
6月計	16	109.7	74	137.4	8	34.2
7月計	369	1539.5	778	1871.2	138	428.5
8・上	204	314.9	477	2265.9	123	141.6
・中	489	579.7	383	1086.7	68	124.6
・下		508.9		796.9		112.8
9・上		119.3		322.4		28.4
・中		60.0		339.1		14.9
・下		19.9		112.8		2.5

* 平年：八頭町 R3～R7、湯梨浜町 R5～R7、北栄町 H28～R7

** 八頭町はR3年度から調査地点を変更。

*** 湯梨浜町はR5年度から調査地点を変更。

表1-3 予察灯におけるツヤアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町**		湯梨浜町***		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
4月計	0	0.3	1	0.0	0	0.7
5月計	8	14.5	93	39.7	91	81.1
6月計	235	590.6	313	2162.2	276	1163.5
7月計	188	1290.6	499	3909.2	206	937.5
8・上	394	67.8	605	481.7	116	156.0
・中	504	62.2	1142	108.3	138	120.3
・下		37.0		132.1		70.0
9・上		36.4		117.3		59.4
・中		32.0		87.0		46.2
・下		40.3		28.2		31.0

* 平年：八頭町 R3～R7、湯梨浜町 R5～R7、北栄町 H28～R7

** 八頭町はR3年度から調査地点を変更。

*** 湯梨浜町はR5年度から調査地点を変更。

表2 集合フェロモントラップ*におけるチャバネアオカメムシ誘殺数（頭）

月・旬	河原町***		北栄町		米子市****		南部町****	
	本年	平年**	本年	平年**	本年	前年*****	前年	前年*****
4月計	4	5.3	16	15.5	0	1	4	3
5月計	473	231.0	101	113.3	110	4	103	0
6月計	980	2,119.2	62	88.1	83	10	49	1
7月計	677	9,979.6	145	284.4	393	2	140	0
8・上	37	1,210.7	25	58.2	45	0	51	0
・中	376	444.7	15	14.2	69	0	22	0
・下		214.9		9.4		0		0
9・上		162.7		6.3		0		3
・中		61.1		5.669		0		2.7
・下		16.7		4.731		13		0.3

* 河原町（水盤式）は果樹園横、北栄町（水盤式）は果樹園横、米子市（乾式）は別所に設置。南部町（乾式）は金田に設置（西部普及所調査）。

** 平年：河原町 R5～R7、北栄町 H28～R7

*** R5年度から郡家町花原の調査地点を河原町小倉に変更。

**** R7年度から米子市別所地区内で調査地点を変更。

R7年度から南部町会見地区の調査地点を南部町金田地区に変更。

*****調査地点変更後3年未満のため、前年値を記載。

<1 情報の内容 8月中旬現在 >

- (1) チャバネアオカメムシの予察灯における誘殺数は、北栄町で平年並、八頭町で平年に比べてやや多く、湯梨浜町で平年に比べて多い。また、集合フェロモントラップにおける誘殺数は、河原町で平年並、北栄町で平年に比べてやや多い。米子市、南部町で前年に比べて多い。
- (2) クサギカメムシの予察灯における誘殺数は、湯梨浜で平年に比べて少なく、北栄町で平年に比べてやや少なく、八頭町で平年並。
- (3) ツヤアオカメムシの予察灯における誘殺数は、北栄町で平年に比べてやや多く、八頭町、湯梨浜町で平年に比べて多い。

<参考>

・発生量の記載

発生量の多少は中央値（median）の考え方を基に決定しており、発生の実態に即している。

そのため、本年値と平年値の関係が発生量の記載と一致しない場合がある。